

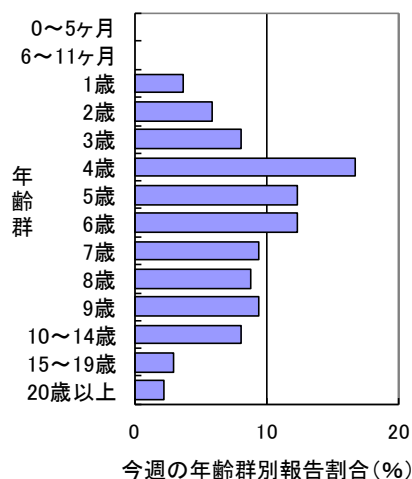
流行性耳下腺炎

2016年4週の県全体の定点当たり報告数は、3週の0.92から増加し1.02となった。過去4年の同時期と比較し多く、4～5年間で大きい流行を繰り返すことが報告されており、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別定点当たり報告数は、16保健所中8保健所管内で増加し、海匝(7.75)、山武(2.67)、香取(1.67)、柏市(1.56)、市原(1.43)、印旛(1.31)、松戸(1.13)が多い。

2016年4週に報告された137例の性別は、男性62例(45.3%)、女性75例(54.7%)で、年齢群別では、4～6歳が57例で41.6%を占めていた。

流行性耳下腺炎

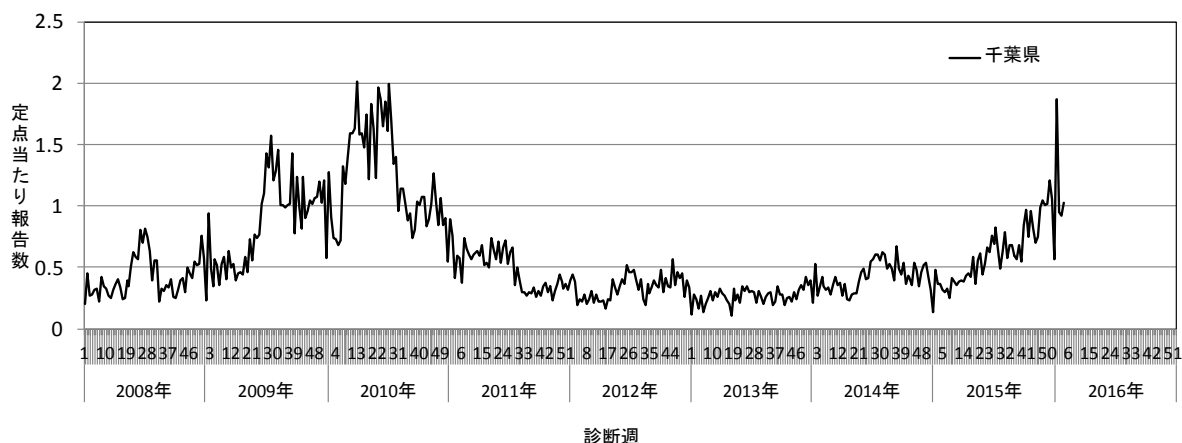


参考

- 1) 国立感染症研究所 病原微生物情報 (IASR) Vol. 34 No. 8 (No. 402)

URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-vol34/3968-iasr-402.html>

2008年～2016年4週千葉県の流行性耳下腺炎定点当たり報告数



流行性耳下腺炎

